



2019年2月14日

各位

会社名 ウィルソン・ラーニング ワールドワイド株式会社
代表者名 代表取締役会長 森 捷三
(JASDAQ・コード番号 9610)
問合せ先 執行役員グローバルコーポレート本部 本部長
渡壁 淳司
電話番号 03-6381-0234

2019年3月期通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

2018年5月14日に公表いたしました2019年3月期の連結業績予想数値を修正することとしましたので下記の通りお知らせいたします。

また、当社は本日開催の取締役会において当期の年間配当金の予想について、下記のとおり修正することを決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

(1) 2019年3月期連結業績予想数値の修正 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,620	百万円 130	百万円 130	百万円 100	円 銭 19 40
今回発表予想 (B)	3,040	△145	△135	△115	△22 31
増減額 (B-A)	△580	△275	△265	△225	
増減率 (%) (ご参考)	△16.0	△211.5	△203.8	△215.0	
前年連結実績 平成30年3月期	3,505	245	246	120	23 37

(2) 修正の理由

国内

・上半期に当社の経営体制に大きな変化があったこと、また前年度受注いたしました案件と同等の大型案件の受注計画が次年度へ変更となったこと、他次年度への納品延期などが原因で、当初計画より売上約△4億円、営業損益が約△2.1億円と予想しております。

北米

・提案中の約1百万米ドルの継続ライセンス案件の受注時期を第4四半期に予定しておりましたが、現時点で翌年度受注の可能性が出てきたため、当初の計画値は達成する見込みですが、他セグメントの落ち込みを補完するには至らない予想です。

中国

・営業体制とマーケティングの強化に努めてまいりましたが、新規営業リード生成の遅れ及び米中貿易摩擦の影響によるグローバル顧客からの受注減少の影響を受け、当初計画値より売上で約△1.3億円となり、営業損益は△約5千万円となる予想です。

APAC

・全体で売上計画値より△4千万円、営業損益では8百万円の減少予想としております。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2018年5月14日発表)	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	—	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 平成30年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00

修正の理由

2019年3月期の剰余金の配当につきましては、上記1の連結予想修正の通り連結業績は△115百万円の親会社株主に帰属する当期純損失と予想しており、個別業績（日本単体）での配当可能剰余金額が引き続きマイナスと予想されるため、無配とさせていただきました。

（注）上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後発生する様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上